
二者択一

マッキー

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

二者択一

【Nコード】

N6235B

【作者名】

マッキー

【あらすじ】

とりあえず超不定期更新になりますがどうか生暖かい目で見守って下さい。出来れば評価とコメントよろしくお願いします。少しでも楽しんでいただければ幸いです。

第一話：破滅は父親と共に現れる

さて皆さん。

俺こと飯田勇一17歳。彼女いない歴〃年齢：つまりドウ丁げこほ……

普通の高校生な訳だが今日！本日！t o d a y！つい先ほど普通では無くなった……………

・
・
・
・
・

部活にも入っていない俺は野球部が丸坊主にして汗水垂らして頑張っている夕方頃に帰宅した。

「ただいま！母さん。今日の晩飯は？……………！？親父帰ってたのか？」
今日は珍しく早く帰って来ていた親父（飯田太郎38歳）が何故か哀愁漂う背中を見せながらしょぼくれていた。

「おお……………勇一帰って来たのか……………母さん……………出ていったよ……………もう帰って来ないってさ……………はあ……………」

深い溜め息を付きながらこの世の終わりみたいな顔する親父。

『喧嘩でもしたのか？珍しいな。』そんな親父に対してフオローする訳でもなく飽きれかえる。

「いや、実は父さんの会社な倒産したんだよ。」

まさかこのシリアスな雰囲気な中そんな親父ギャグが出てくるとは……

『そらあ、そんなギャグをこんなときに言うやつといっしょに居たくないわな。』

思ったことをそのまま口に出す正直物の俺。

「いや、まだ話しは終わってないんだよ……………会社が倒産したことを母さんに伝えたら、すぐに新しい就職も決まるから勇一と三人で頑

張ろつて励ましてくれてな……このままじゃダメだと思って求人情報誌に載つてた割といい仕事を見つけて面接を受けにいったんだよ……」

何故か申し訳なさそうに求人情報誌の隅に載つてる求人広告を指差し俺に手渡す。

『あゝ何々、あなたもこの世の魔王になつて見ませんか？仕事は簡単 仕事場（城）でフカフカの厳つい椅子に座つて訪れる勇者達に道を教えたり、お茶を入れたり、ついでに倒したりするだけ！！給料は時給制で時給8000円！！殺る気のある方どしどし御連絡下さい！！……』

……いやいやいや！えっ何？魔王！？この御時世に魔王！？てか魔王で就職であつたの？

フカフカの厳つい椅子つて何気に高級感漂つてるよ！

てか勇者に道を教えたり、お茶を入れたりつて何のほほんとしてるんだよ！

ついでに倒したりつてついでになのかよ！！

しかも時給8000円でどんだけ高いんだ？俺なんか時給850円だぞ？

殺る気も字が違つしこんなのに面接行つた親父も親父だ。頭大丈夫か？

『……で、結果は？』

ほとんど呆れた様子で尋ねる俺。

「……ん……ああ受かつたよ。……それでブレイクダンスしながら帰つて来てお母さんに報告したんだよ。ブレイクダンスしながら……そしたらいきなり怒り出して変なポケットから変な効果音出して離婚書類を取り出して机に叩き付けて別れるつて言つて出て行つたんだよ。……僕なんか悪いことしたかな？……」

うん親父が悪いな……まずブレイクダンスしながら帰つて来るつて明日には御近所で話題になつてるよ絶対……

てかいつからブレイクダンス踊れるようになったんだよ。……今ま

で見たことないよ親父のブレイクダンス……………見たくもないけど…

……

変なポケットに変な効果音で完ぺき四〇元ポケットだろ……………母さんはネコ型ロボットか!?!……………

『きつと何か勘違いでもしてるんじゃない? ほら、魔王とかさそういう仕事あんま聞かないしさ!! 親父がガムシヤラに働いていればきつと母さんも帰ってくるよ。……………多分。俺今日疲れてるから晩飯いらないわ。もう寝るわ。おやすみ。』

そう息継ぎせずに喋り足早に階段を駆け上がって行く……………

うわ……………めっちゃ頭痛い……………目まいもするし……………家出しようかな

……………そう思った。

何故この時実行しなかったのか今でも悔やむ。

そして俺の非日常な生活というか非日常な世界が始まった……………

……………

to the next time

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6235b/>

二者択一

2011年1月13日17時35分発行